

第28回教育研究評議会議事録

I 日時 平成18年4月3日(月) 14時00分～15時00分

II 会場 本部棟5階大会議室

III 出席者 議長 岩崎学長
評議員 工藤、瀧田、泉、腰塚、吉武、山口、谷川、高橋、波多野、江口
水林、熊谷、井上、高松、中山、山田、林(純)、海老原、中山
野村、西川、石井、植松、板野、宇川、太田、岡本、辻中、長澤
深水、守屋、KAISER

IV 配布資料

第27回教育研究評議会議事録(案)	〔審議資料1〕
学長選考会議委員の選出について	〔審議資料2-1〕
国立大学法人筑波大学経営協議会学外委員一覧	〔審議資料2-2〕
国立大学法人筑波大学学長選考会議構成員	〔審議資料2-3〕
国立大学法人筑波大学教育研究評議会評議員一覧	〔報告資料1〕
平成18年度の副学長の職務分担について	〔報告資料2〕
平成18年度の会議運営について	〔報告資料3〕
人間総合科学研究科副研究科長の選考について	〔報告資料4〕
コンプライアンスの推進について	〔報告資料5〕
速報つくば号外	〔机上配布資料〕

V 議事

議事に先立ち、岩崎学長から、報告資料1に基づき、新任の評議員の紹介があった。
引き続き、合志監事及び新任部長の紹介があった。
続いて、平成18年度最初の教育研究評議会の開催にあたり、今年度の所信が述べられた。

〔審議〕

1 前回議事録の確認について

第27回教育研究評議会議事録(案)は原案どおり了承された。

2 学長選考会議委員の選出について

岩崎学長から、審議資料2-1に基づき、学長選考会議の役割及び構成について説明があった。

引き続き、工藤副学長から、審議資料2-2及び2-3に基づき、学長選考会議委員のうち、国立大学法人筑波大学の組織及び運営の基本に関する規則第26条第2項第1号に定める委員については、3月20日に開催された第10回経営協議会において11名の学外委員全員が選出されたこと及び同規則第26条第3項に定める委員については学長選考会議において定めることとなっている旨報告があった。

続いて、同規則第26条第2項第2号に定める委員については、教育研究評議会評議員から選出することとなっていること及び学長選考会議委員の身分については、評議員の任期が満了した後に評議員に再任された場合であっても、改めて委員として選出されない限り自動的に継続されないこととなっていること並びに本日選出する委員について説明があった。

次いで、評議員として再任された以下の2名については、引き続き学長選考会議委員として選出することとしたい旨提案があり、異議なく了承された。

植松 貞夫 附属図書館長
波多野澄雄 人文社会科学研究科長

続いて、評議員でなくなった委員及び選出区分から外れた委員3人分の委員の選出方法については昨年度と同様に投票により行いたい旨説明があり、異議なく了承された。

次いで、佐藤総務・企画部長から、投票方法及び開票の立会人として盛田研究事業部長及び星野附属図書館副館長を指名する旨説明があった。

引き続き、投票が行われ、開票の結果以下の3名が学長選考会議委員に選出された。

高松 薫 人間総合科学研究科長
中山 凱夫 医学専門学群長
西川 潔 芸術専門学群長

〔報告〕

- 1 副学長の職務分担について
岩崎学長から、報告資料2に基づき、平成18年度の副学長の職務分担について報告があった。
なお、併せて、各副学長の担当する室及び事務組織のうち新たに設置される室について説明があった。
- 2 平成18年度の会議運営について
岩崎学長から、報告資料3に基づき、平成18年度会議運営体制について報告があった。
- 3 人間総合科学研究科副研究科長の選考について
岩崎学長から、報告資料4に基づき、人間総合科学研究科長からの内申に基づき3名の副研究科長を選考した旨報告があった。
- 4 コンプライアンスの推進について
吉武副学長から、報告資料5に基づき、コンプライアンス推進規則等の制定及びその趣旨並びにコンプライアンス通報制度について報告があった。

次回日程 4月20日(木) 14:00～ 5階大会議室

以上